

コメント:【アレルギー疾患】11月をピークにぜん息発作は減ってきました。空気が乾燥してきたため、アトピー性皮膚炎の患者さんは保湿剤もローションからクリームに変更したほうが良いでしょう。【舌下免疫療法】スギ・ダニ舌下免疫療法を行っている方が増えてきました。なお、11月から5月まではスギ舌下免疫療法の開始はしていません。【感染症】インフルエンザAが流行し始めました。愛知県は「警報レベル」です。ご注意ください。【呼吸器疾患】長引く咳で、治療に反応が乏しいときは、百日咳も考慮して診断が必要ねケースがありました、クループ(急性声門下喉頭炎)が流行っています。犬が鳴くような咳、変な咳のときは受診してください。【消化器疾患】ノロウイルスなど胃腸かぜが流行っています。急に嘔吐・下痢で始まります。食べ物はしっかり加熱調理したものを食べてください。経口補水液(OS-1)を備えましょう。【皮膚疾患】肌の乾燥を防ぐため保湿剤もローションからクリームタイプへ変えてゆく時期です。

	傷病名	平成30年9月	平成30年10月	平成30年11月	平成30年12月
アレルギー疾患	気管支喘息(ゾレア・ヌーカラ投与)	317(5)	360(59)	377(5)	344(6)
	食物アレルギー	298	319	300	255
	アトピー性皮膚炎	125	142	126	135
	アレルギー性鼻炎	54	53	56	51
	花粉症	8	11	10	13
	スギ舌下免疫療法	22	28	22	30
	ダニ舌下免疫療法	11	13	18	18
	じんま疹(皮膚描記性じんま疹)	28(4)	25(1)	28(5)	21(3)
	食物負荷試験	30	30	32	22
	アレルギー性胃腸炎・好酸球性胃腸	5	2	2	1
	アレルギー性結膜炎	1	2	1	2
	口腔アレルギー症候群	1	0	2	1
感染症	溶連菌感染症	4	2	11	20
	百日咳	0	0	0	2
	水痘	0	2	3	2
	帯状疱疹	0	0	0	0
	突発性発疹症	3	3	3	3
	インフルエンザA型	0	0	1	31
	インフルエンザB型	0	0	0	0
	インフルエンザ疑い	0	0	0	2
	アデノウイルス(咽頭結膜熱)	6	0	5	3
	カポジ水痘様発疹症	0	0	0	0
	ヘルペスウイルス湿疹・口内炎	1	1	1	0
	ムンプス	0	0	0	3
	手足口病	9	5	0	0
	伝染性紅斑	0	2	10	5
	ヘルパンギーナ	13	10	3	0
	カンジダ症(口腔、外陰部)	2	3	1	1
	呼吸器疾患	急性中耳炎	2	3	4
急性鼻咽頭炎(かぜ)		141	152	180	147
急性咽頭炎		12	9	14	3
急性扁桃炎		6	4	3	2
急性肺炎(マイコプラズマ肺炎)		7	8(3)	7(2)	7
RSウイルス肺炎・気管支炎		19	11	5	2
ヒトメタニューモウイルス感染症		0	0	0	0
急性声門下喉頭炎(クループ)		20	24	38	24
急性気管支炎		14	26	16	23
副鼻腔炎		23	18	24	16
喘息性気管支炎		9	5	4	4
消化器疾患	細菌性胃腸炎	0	1	2	0
	急性胃腸炎	25	38	53	59
	便秘症	17	18	19	10
皮膚疾患	膿痂疹性湿疹(とびひ)	6	6	7	8
	湿疹・皮膚炎	77	73	63	69
	紅斑症	2	1	1	2
	皮脂欠乏症	19	22	53	42
	伝染性軟属腫	1	1	0	0
	虫刺性皮膚炎	5	6	3	0
汗疹	3	2	1	1	